

第125回情報交換会

～世界の繊維リサイクルをめぐる動向から日本を見る～

日時：2017年9月27日(水) 13:30～17:00

場所：京都工芸繊維大学 60周年記念会館 2F 大セミナー室 (京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

<http://www.kit.ac.jp/02/matugasaki.html>
<http://www.kit.ac.jp/01/gakunaimap/matugasaki.html>

(共催(予定)：京都工芸繊維大学・繊維科学センター)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。早速ですが下記の通り第125回情報交換会を開催します。繊維リサイクルがなかなか進まない中、国際的視野でリサイクルを見つめ直す必要もあるかと思えます。今回は繊維産業の国際情勢にお詳しい日本繊維産業連盟の長様より、欧州が進める循環型経済をベースにリサイクルとサステナビリティ、世界と日本の繊維リサイクルを巡る動向、循環型経済に向けての欧米の繊維産業の取組などについて御講演賜ることになりました。また、本会玉田副委員長からは国内外のファストファッションが普及する中で、消費者意識がどうあるのか？また木村委員長からは国際シンポジウムでの発表内容から見る繊維リサイクルの国際的な動きについて話題提供いたします。万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合っていたけると幸いです。なお、準備の都合上、参加の有無を9月21日(木)までに木村宛 (E-mail:tkimura426@gmail.com)、ご連絡いただけると幸いです。会員外の参加も歓迎しますのでお知り合いの方々もお誘いください。

敬具

13:30～13:35 開会挨拶

木村 照夫氏 (本研究会委員長)

13:40～15:10 特別講演：「繊維製品リサイクルと循環型経済を巡る動き」

長 保幸 氏 (日本繊維産業連盟 環境・安全委員会 主査)

15:20～16:00 話題提供1：「日本の消費者の処分意識を考える」

玉田 真紀 氏 (尚絅学院大学・教授、本研究会副委員長)

16:00～16:40 話題提供2：「Fiber Recycling 国際シンポジウムから見る海外の研究動向」

木村 照夫 氏 (元・京都工芸繊維大学、本研究会委員長)

16:50～17:00 報告事項

17:15～19:00 頃

名刺交換会 (懇親会) (場所：同会館 2F セミナー室)

参加費：講演会 無料、名刺交換会 3000 円

以上